年間授業計画

高等学校 令和７年度（２学年用） 教 国語 第Ⅱ 古典探究

教 科： 国語　　科 目： 古典探究　　単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者： （1組：牧野 ）（2組：牧野 ）（3組：桑名 ）（4組：江内谷 ）（5組：江内谷 ）（6組：牧野 ）
（7組：桑名 ）（8組：桑名 ）

使用教科書： （東京書籍「精選古典探究 古文編・漢文編」 ）

教 科： 国語　　の目標：

【知識及び技能】 言語文化を学ぶために、また人生の豊かさを実感しながら生きるために必要な、国語の知識や技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 国語的に考えるとは何か、と問いかけ、思考に深まりをもたらす問いを立て、自分の問いや中で伝えようとする言葉を選び、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言語が持つ価値への自覚を深めるとともに、生涯にわたって国語に親しみ自己を高ときて、言葉を通じて他者や他者に関わろうとする国語を通じ、

科目 古典探究　　の目標：

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
言語にわたる多様な言葉と言語文化に関する知識や技能を身に付け、古典を読むために必要な言語の知識や言語文化に対する理解を深める。	論理的に考えるとは何か、と問いかけ、思考に深まりをもたらす問いを立て、自分の問いや中で伝えようとする言葉を選び、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言語が持つ価値への自覚を深めるとともに、言語を通じて他者や他者に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導課題・内容	評価課題	知	思	態	授業時数
4月	【学習物語】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問い」として、古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な知識や言語の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	・指導事項 ・新物語の特色に注意しながら、作品に表されている古典文学、感じ方、考え方や表現を学ぶ。 ・教材「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	○	○	○	20
5月	【重点「小説一代編」】 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典作品の言葉の味を知る。 ・「古典を通じて」で学習した「枕草子段」の「清少納言」について再確認する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	・指導事項 ・時間の経過による言葉の変化や、古典の語句や表現を学ぶ。 ・「古典を通じて」で学習した「枕草子段」の「清少納言」について再確認する。 ・教材「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・時間の経過による言葉の変化や、古典現代の言葉の味を知ることを通して、古典作品の言葉の味を知る。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	○	○	○	20
6月	定期考査			○	○		1
7月	【「枕草子」】 【知識及び技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 ・古典の文の成分の順序や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問いとして」において、文章の種類を踏まえて、古典作品の表現を理解する。 ・「問いとして」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、必要に応じて書き手の考えを示唆、表現を補足する内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	・指導事項 ・指導の内容を自分と関係づけて捉えるとともに、「枕草子」の作品を通じて、「清少納言」の「人物」について、教材に教授し、理解する。 ・「枕草子」の「人物」について、「清少納言」について、「教材」「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・古典の文の成分の順序や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、文章の種類を踏まえて、古典作品の表現を理解している。 ・「問いとして」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、必要に応じて書き手の考えを示唆、表現を補足する内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。	○	○	○	20
8月	【重点「枕草子」入門】 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 ・古典を通じたものの考え方、古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問いとして」において、作品の時代背景を踏まえながら、作品の現代社会との関係を考えながら、その内容の解釈を深め、作品の鑑賞について考察する。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って、古典の作品を意味づけしようとする。	・指導事項 ・教材の概要を通して、古典の歴史や歴史的を学ぶ。 ・「枕草子」の「人物」について、「清少納言」について、「教材」「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・古典を通じたものの考え方、古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、作品の成立と密接な関係のある歴史的な背景を踏まえながら、その内容の解釈を深め、作品の鑑賞について考察している。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。	○	○	○	20
9月	定期考査			○	○		1
10月	【「随筆」の世界】 【知識及び技能】 ・古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「古典を通じて」を通して、「枕草子段」の「清少納言」について、「教材」「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	・指導事項 ・歴史的な時代の特徴を踏まえながら、作品の時代背景を考察する。 ・「清少納言」の「人物」について、「教材」「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・古典の作品を通じたものの考え方、古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、作品の成立と密接な関係のある歴史的な背景を踏まえながら、その内容の解釈を深め、作品の鑑賞について考察している。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容の見方、感じ方、考え方や捉え方、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりする。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。	○	○	○	20
11月	定期考査			○	○		1
12月	【「古典」】 【知識及び技能】 ・古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問いとして」において、文章の種類を踏まえて、古典作品の表現を理解する。 ・「問いとして」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、必要に応じて書き手の考えを示唆、表現を補足する内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとする。	・指導事項 ・作品の時代に注意しながら、歴史的背景や内容を考察する。 ・歴史的人物としての「古典」の作品を通じて。 ・教材「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増やすことを通して、接続や意味を調べ書きをする。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、文章の種類を踏まえて、古典作品の表現を理解している。 ・「問いとして」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・「問いとして」において、必要に応じて書き手の考えを示唆、表現を補足する内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。	○	○	○	20
1月	定期考査			○	○		1
2月	【「古典」】 【知識及び技能】 ・古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・古典の作品を文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深める。 ・古典を通じたものの考え方、古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 ・先人たちの考え方、感じ方、考え方や捉え方を通じて、古典作品の表現を理解する。 ・古典を通じて表現の表現を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として、内容や解釈を自分の知識と結び付け、考えを広げたり深めたりする。 ・「問いとして」において、現代の文化や国際社会との関係について、古典の作品を文章として表され、自分のものの見方、感じ方、考え方や捉え方。 ・「問いとして」において、古典の文章に表されたテクストを、人物に沿って表現する。 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って、古典の作品を表現する。 ・「学習課題」において、古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って、古典の作品を表現する。	・指導事項 ・文章の構成や展開を理解し、「枕草子」の「人物」について、「教材」「精選古典探究 古文編」「古典（近代）古典文法」「基礎国語常覧」 一～入１分類本の活用　等	【知識・技能】 ・古典の作品や文章に表されている、言語や歴史や文化、価値観などを理解し、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・古典を通じたものの考え方、古典の文の成分や倒、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「問いとして」において、文章の種類を踏まえて、古典作品の表現を理解している。 ・「問いとして」において、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・「問いとして」において、古典の作品を文章として表されている内容を、現代の文化や国際社会との関係について理解を深めている。 ・先人たちの考え方、感じ方、考え方や捉え方を通じて、古典作品の表現を理解している。 ・古典を通じて表現の表現を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。 ・「書いて表現の練習」で学習課題に沿って古典の作品について深く理解し、学習課題に沿って作品に表されているものの見方、感じ方、考え方や捉え方を深めようとしている。	○	○	○	20
3月	定期考査			○	○		1 [illegible] 100